

シンポジウム

「流域圏の物質輸送に関する実態評価の現状と課題」
～陸域から内湾（湖沼）までを俯瞰的に理解する～
第一回：微細土砂動態を通して

主催：水工学委員会環境水理部会
水環境学会ノンポイント汚染研究委員会

シンポジウムの趣旨説明

「流域圏の物質輸送に関する実態評価の現状と課題」

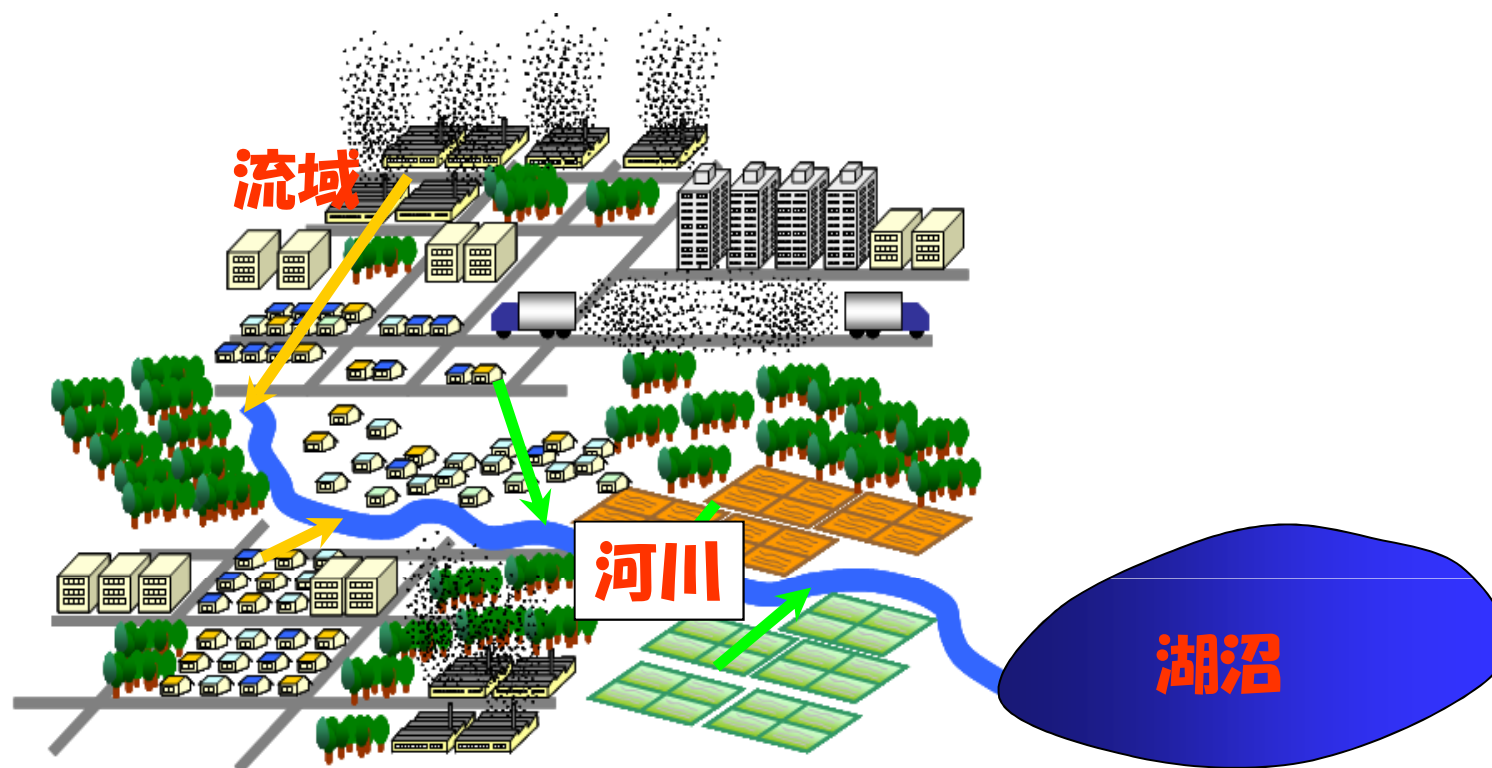
～陸域から内湾（湖沼）までを俯瞰的に理解する～

第一回：微細土砂動態を通して

東京理科大学理工学部土木工学科

准教授 二瓶泰雄

土砂・水質管理への「流域」視点の重要性



- ・ 水系一貫土砂管理
- ・ 統合的水質管理
- ・ 水質総量規制
- ・ 鶴見川マスタープラン
- ・ 印旛沼水循環健全化計画

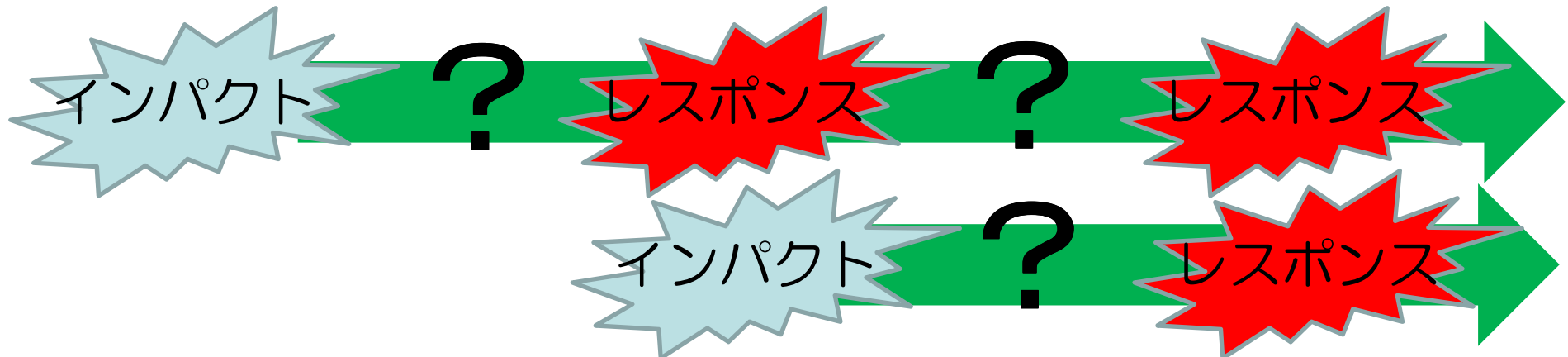
流域-河川-内湾における物質循環



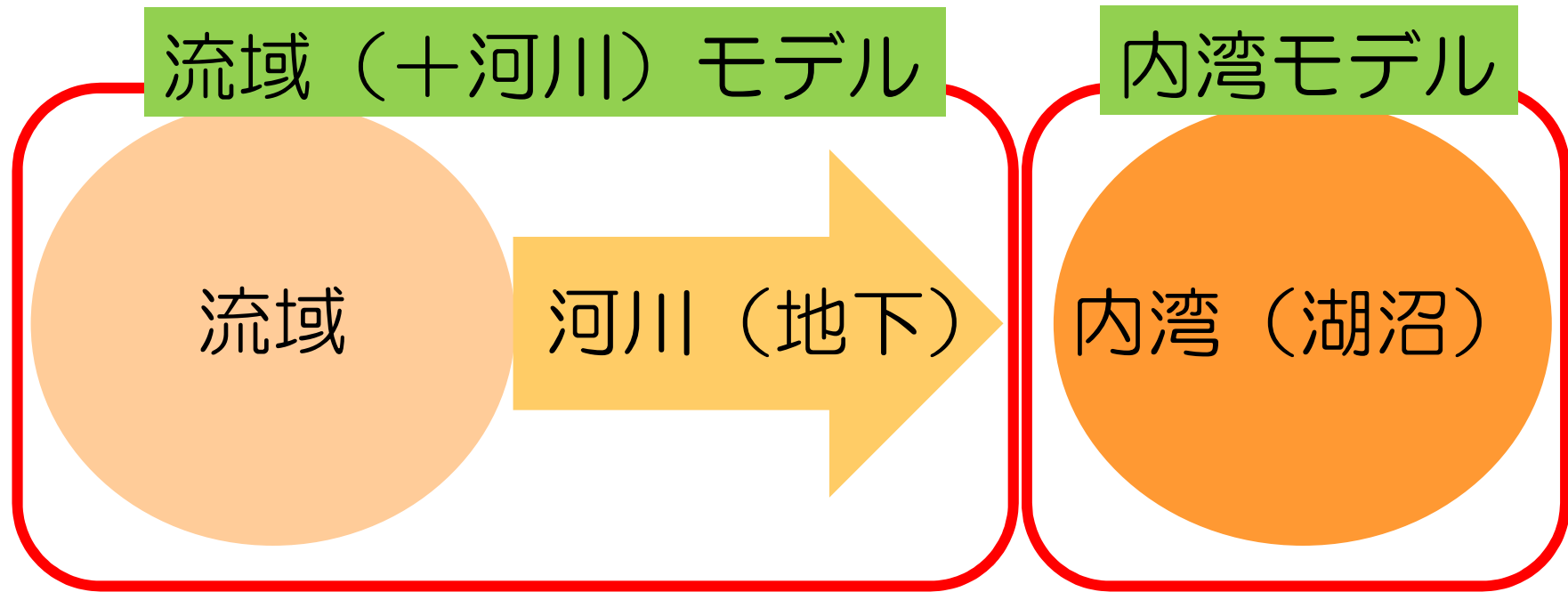
- ・ 下水道整備
- ・ 排水規制
- ・ 土地利用変化
(都市, 農地, 山林)

- ・ ダム建設
- ・ 河道改修
- ・ 樹林化進行
- ・ 砂州固定

- ・ 沿岸部埋立
- ・ 護岸建設
- ・ 干潟・浅場減少
- ・ 水生植物の変化



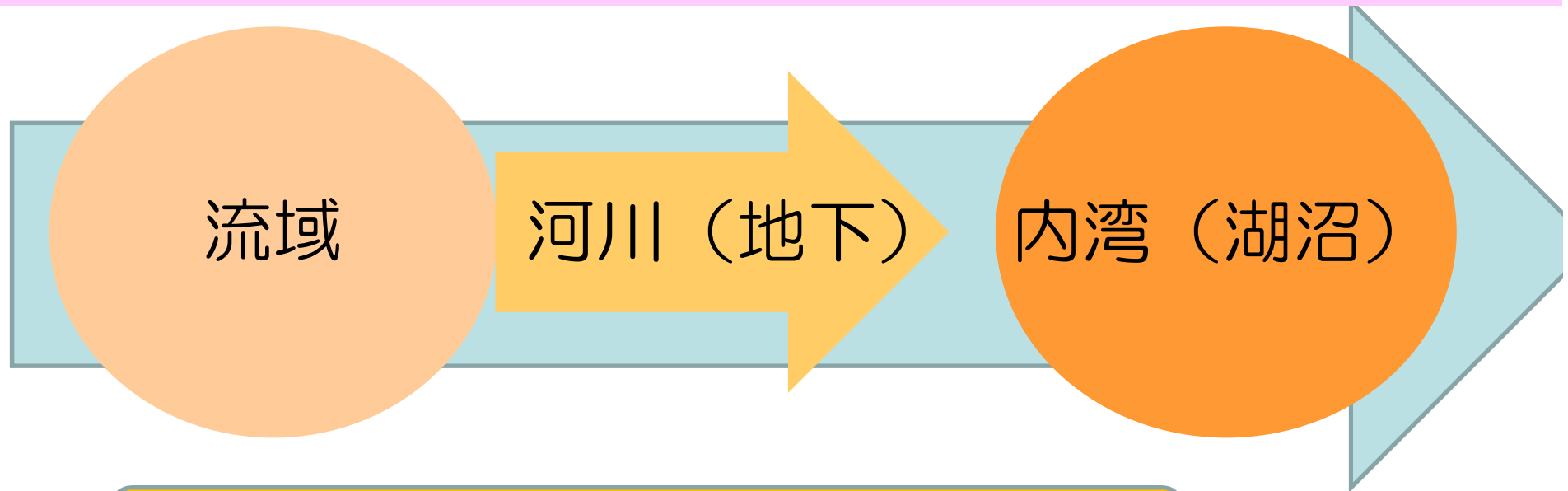
統合型“流域圏”モデル



- ・ 各エリアで組み込むべき素過程は？
- ・ 流域圏モデルへの導入を目的としたモデリング技術は？
- ・ 河川・内湾・湖沼環境評価に必要な流域圏情報は？

流域，河川，内湾（湖沼）の物質循環把握の現状レベル，
モニタリング・モデリング技術の交通整理は必要

対象となる物質



・ 土砂

第一回

・ 窒素・リン・有機物

第二回

・ ゴミなど

第三回

PART 1

陸域における微細土砂の発生・流出状況

司会：赤松良久（山口大学）

13：15～13：45 古米弘明（東京大学）
「市街地からの懸濁汚濁物質の流出過程とその特性評価」

13：45～14：15 藤田正治（京都大学）
「山地における土砂生産と微細土砂の流出」

14：15～14：45 井上隆信（豊橋技科大学）
「農耕地からの懸濁物質の流出特性」

14：45～15：00 休憩

PART 2

河川・沿岸・流域圏における土砂動態

司会：西田修三（大阪大学）

15:00～15:30 横山勝英（首都大学東京）
「河川および汽水域における土砂動態」

15:30～16:00 岡田知也（国土技術政策総合研究所）
「沿岸海域における土砂動態」

16:00～16:30 中山恵介（北見工大）
「流域からの細粒土砂の輸送機構解明に向けて」

16:30～16:55 総合討論 司会：二瓶泰雄

16:55～17:00 閉会挨拶 井上隆信（豊橋技科大学）

17:15～ 懇親会